

2021年1月26日

未承認新規医薬品・医療機器評価委員会で承認された治療法

当院の未承認新規医薬品・医療機器評価委員会にて、下記の治療法が承認されました。対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、病院ホームページにて情報を公開することにより投薬を実施しております。なお、本件について同意できない場合、診療において不利益を被ることはありません。この内容に関して拒否される場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

実施内容	Modified Buckberg 型血液心筋保護法
実施責任者	三重大学医学部附属病院 病院長 伊佐地 秀司
対象者	心停止下人工心肺使用手術を施行する心臓血管外科手術患者
承認日	2021年1月26日
対象期間	承認後から永続的に使用
概要	【目的・意義】 心臓手術を施行する際、心筋障害を発生させず心停止および心拍再開の状態を作り出すために心筋保護液が開発されています。効果的な心筋保護を得るために、頻回投与法、血液心保護液、心拍再開前の加温血液心筋保護液（心臓を止めたまま加温血液でエネルギー充填をおこなう）をおこなうのが Modified Buckberg 型血液心筋保護法です。 【想定される不利益と対策】 1980年代以降、開発された Buckberg 法を改良したものであり、有害事象の報告は現時点ではありませんが、薬剤アレルギー症状出現の可能性はあります。それらの症状を認めた場合には、必要時、現在市販されているミオテクター使用に術式変更や対症療法で対応します。本剤治療による副作用などの健康被害が生じた場合は、保険診療範囲内で適切な診療と治療を行います。
お問い合わせ先	三重大学医学部附属病院 総務課 総務係 代表 059-232-1111（内線 6293）

以上